

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成25年11月14日（木）（13:30～14:30）		
実施場所	芋沢公民館	参加人数	13人
参加対象	田沢第一地区振興会・田沢第一地区振興会役員及び住民		
懇談内容	<p><b>1. 発言者</b></p> <p>総合診療医制度に十日町病院も変わっていくと新聞等で知ったが、詳しい内容が分からない。分かる範囲で結構なので教えて欲しい。</p> <p><b>市長</b></p> <p>専門医ではなく、総合的に診てくれる医師を育てようという制度であり、総合診療医になりたい医師を十日町に集めて育成する研修プログラムも設けられる。</p> <p><b>2. 発言者</b></p> <p>4年間で30億円を市民サービスに充てているという話したが、今後合併特例債等もなくなるといったなかで、現状のサービスを維持できるのか心配だ。</p> <p><b>市長</b></p> <p>ありがたいことに十日町市は、平成27年度が終わるまでは、合併しなかった場合と同じくらいの支援を国からいただいている。また、平成27年度までは、毎年職員数を減らす等の行財政改革を実施しており、その分差額がでている状態。しかし、平成28年度から5年間は毎年交付税が減る予定なので心配している。さらに行財政改革を進めていくことが大事。</p> <p><b>3. 発言者</b></p> <p>交通体系（国道、鉄道）について、十日町市は取り残されている感じがする。中里であれば国道353号がメインだが、大雨になると通行止めになるし、飯山線は昔は新潟市まで走っていたが、今は走っていない。是非要望してほしい。ほくほく線も北陸新幹線が完成すれば廃れるような気がするし、その辺も加味して知恵を出し合ったなかで、移動しやすい地域になることを要望する。</p> <p><b>市長</b></p> <p>飯山線は、観光客が訪れるような観光のための鉄道を作り、その中で通勤通学部分を充実させること、また長岡までの本数を増やすことが重要だと思っている。ほくほく線は、特急がなくなる予定だが、各駅停車や快速に関してはダイヤが今より便利になる可能性があり、本数も減ることはないと思う。飯山線同様に観光面で生き残っていくことを考える。</p> <p>道路に関しては、八箇峠の工事中のところは平成29年の春に開業する予定。国道353号（十二峠）も八箇峠も大雨時に通行止めになるので、先ずは八箇峠を通すことが県の意向のようであり、今後さらに良くなっていく。</p>		